

第6地区

大芝台、大平町、塚越、寺久保、西竹之丸、根岸旭台、
根岸台、簗沢、山元町、滝之上・山手町の一部



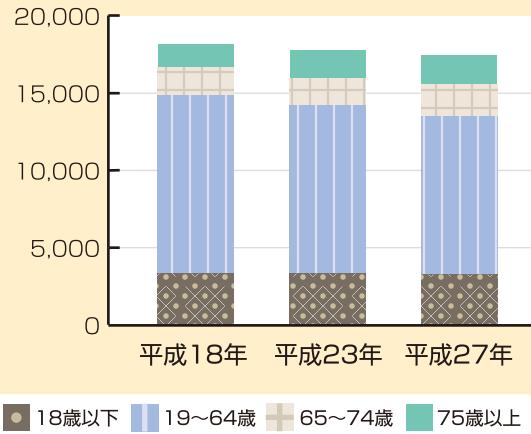
地区の現状 この地区はこんなまち

第6地区は、歴史ある丘陵地帯に形作られた地域であり、急な坂道や階段、狭い道が多く、この地形により特に高齢者、障害者等にとって生活上の厳しい側面がありますが、昔ながらの下町の良さを生かした地域住民の助け合いの精神が息づいており、地域の関係団体と協働して福祉を支える町づくりを目指しています。

<地区内人口の推移> (単位:人) (各年とも3月末現在)

	平成18年	平成23年	平成27年
18歳以下	3,323	3,318	3,235
19~64歳	11,532	10,898	10,268
65~74歳	1,780	1,711	2,036
75歳以上	1,524	1,853	1,941
合計	18,159	17,780	17,480

第6地区は、他地区同様高齢化が進行し、人口減少と高齢者人口の増加が同時に進んでいます。しかし一方では、27年の18歳以下の人口の割合は18.5%と高く、区内で最高となっています。



地区の歴史

第6地区は日本初の洋式競馬場である「根岸競馬場」を中心に発展してきました。現在は「根岸森林公園」として整備され市民の憩いの場となっていますが、かつては周辺に競馬場関係の施設、戦後は米軍関係の印刷工場などもありました。

また、打越の切り通しを登り切ったところに市電の終点「山元町停車場」がありました。この停車場は電車の接近表示があるなど最新の設備を誇っていました。そこから競馬場へ向かう道路沿いに商店街が形成され大変な賑わいでいた。今でも「山元町商店街」は長いアーケードが続き、多くの個人商店が並んでいます。

戦後は地域の南西部を中心に接収され、米軍施設、米軍住宅となり、国際的な香りがする地域になりました。また、根岸森林公園を取り囲むように住宅やマンションなどの開発が進み、現在のような住宅地になりました。

この地区の 良いところ

- ◆ 長く住み続けている住民が多く、結びつきが強い。
- ◆ 競馬場跡など歴史的に価値あるものが残っている。
- ◆ 育児サークルなどの子育て世代の活動やグランドゴルフなど高齢者の活動が活発である。
- ◆ 健民祭大運動会は、中区で最も歴史のある大会であり、中学生が運営補助を行うなど、世代間で協力して大会を盛り上げている。
- ◆ ふれあいまつりには1000人以上の人人が集まり、中学生がジュニアリーダーとしてイベントに参加するなど、世代交流の場となっている。
- ◆ ふれあいサロン等地区社会福祉協議会の活動が継続して行われており、ふれあい給食会（年6回）では小学生も参加している。
- ◆ 山元小学校で実施している防災訓練に全校生徒が地域の方と一緒に参加している。
- ◆ 「山元小学校をみまもる会」により、子どもたちが見守られている。
- ◆ 2年に一度盛大に行われる祭礼では 各町内会一致団結 繋がりを深めている。
- ◆ 地域内でお互いに見守り見守られる関係が自然に出来ている。
- ◆ イベントカレンダーの情報が地域に浸透し始めている。

今後に 向けて

- ◆ 自治会町内会への加入率が減少しているため、新旧住民間の交流が深まるといよい。
- ◆ 地域の行事を工夫して継続しているが、若い世代の担い手を増やしていくといよ。
- ◆ 障害のある人と共に行う活動がまだ少ないため、増やしていくための取組が必要。
- ◆ 行政区と学校区の区域にずれがあるが、児童を対象とした活動を活発にしたい。
- ◆ ごみや犬のウンチ等のマナーをよりよくしていきたい。
- ◆ 買い物するのに不便な地域が増えてきてるので、小さな憩いの場を作ったり、地域の活性化や身近な地域で買い物ができる方法、支え合いが出来ると良い。
- ◆ 米軍根岸住宅に隣接した地区であり、返還されると大きな影響を受けるので、跡地利用については地域の意見を聞いてもらいたい。



いろいろな世代がふれあうまち、第6地区！

目標と具体的な取組

第6地区の“えん”結び

- ◆ 地域での活動を新旧住民老若男女がつながり合える行事にしていこう。
 - 健民祭大運動会、ふれあいまつり、簗沢地域ケアプラザまつり等
- ◆ 町内行事の情報を伝えるためイベントカレンダーを継続していこう。
 - 様々な団体から地区の情報を集めて「イベントカレンダー」にまとめよう。
 - 全世帯に配布し、各家庭で活用しよう。
 - 掲載されている行事に家族みんなで参加しよう。
- ◆ 障害のある方との各種交流イベントや防災訓練参加のための取組を進めていこう。
- ◆ 小中学生が地域の活動に参加できるような取組を進めていこう。
 - 中学生にジュニアリーダーとして、行事を支えてもらおう。
 - 中学生に災害時の担い手になってもらえるよう、防災訓練への参加を地域の中学校に働きかけていこう。
 - 防災訓練など小学生がたくさん参加する行事を継続していこう。
- ◆ みんなで地域のつながりを深めよう。
 - 気軽に声をかけ合う、ひと声あいさつ運動を進めよう。
 - 特に高齢者や子ども、障害のある人と積極的にあいさつをしよう。
 - みんなの声かけで、ごみ出しや自転車の乗り方、犬の粪の処理など、まちのマナーを良くしよう。
 - より多くの住民が地域内でお互いに見守り見守られる関係になるようにしよう。
 - 災害時の助け合いの必要性などを伝えることで、自治会・町内会の加入率を高めていこう。



第6地区の元気！

- ◆ イベントカレンダーにも掲載している根岸森林公园でのラジオ体操、ウォーキング等を広めていこう。
- ◆ 歴史ある「第6地区 健民祭大運動会」を魅力のあるものとしてアピールしていくことで、より多くの人に参加してもらえるような取組を進めていこう。
- ◆ 元気なうちから身近な場所での介護予防の取組を進めていこう。
 - ふれあいサロン等、地区社会福祉協議会の活動等
- ◆ コミュニティハウスのお祭りである「ふれあいまつり」を参加団体が連携して盛り上げていこう。
- ◆ 地域の資源を活かして、まちの活性化につながるような取組を進めていこう。
 - ベンチを置き、小さな憩いの場を作るなど、交流のきっかけとなる取組を進めよう。
 - 地域の活性化について、地域で活動する様々な団体が連携・協力して、みんなで考えていこう。
 - 米軍根岸住宅の返還後の地域のことについて、みんなで話し合っていこう。



地域のモニュメント・旧根岸競馬場一等馬見所



根岸森林公园でウォーキング！



第6地区では「まちなかプロジェクト」を中心に取組を進めています。

「まちなか」には、まちの真ん中、仲良し、仲間の意味が込められています。

まちの行事を掲載した「イベントカレンダー」の配布や「ふれあいまつり」への参加を通して「いろいろな世代がふれあえるよう」に取組を進めています。



「地域の行事や第6地区の地区別計画をふれあいまつりで紹介しました」



【全世帯配布】横浜市中区第6地区の年間行事をまとめたカレンダーです。1年間大切に保管して、是非、行事に参加して下さい。●緑文字：全世代 ●黒文字：高齢 ●青文字：子供

2015年(H27) 町内行事カレンダー(4~6月) 2015年(H27) 町内行事カレンダー(7~9月)

4月

1 水
2 木
3 金
4 土
5 日
6 月
7 火
8 水
9 木
10 金
11 土
12 日
13 月
14 火
15 水
16 木
17 金
18 土
19 日
20 月
21 火
22 水
23 木
24 金
25 土
26 日
27 火
28 水
29 木
30 木
31 日

5月

1 金
2 土
3 日
4 月
5 火
6 水
7 木
8 金
9 土
10 木
11 月
12 火
13 水
14 不
15 金
16 土
17 日
18 土
19 日
20 木
21 木
22 金
23 土
24 日
25 月
26 火
27 水
28 木
29 金
30 土
31 日

6月

1 月
2 火
3 水
4 木
5 金
6 土
7 木
8 金
9 火
10 水
11 木
12 土
13 木
14 日
15 月
16 火
17 水
18 木
19 金
20 土
21 木
22 金
23 火
24 水
25 木
26 金
27 土
28 木
29 金
30 火
31 木

7月

1 水
2 木
3 金
4 土
5 日
6 月
7 火
8 水
9 木
10 金
11 土
12 日
13 月
14 火
15 水
16 木
17 金
18 土
19 木
20 金
21 木
22 金
23 火
24 水
25 木
26 金
27 土
28 木
29 金
30 火
31 木

8月

1 土
2 日
3 月
4 火
5 水
6 木
7 金
8 土
9 日
10 月
11 火
12 水
13 木
14 金
15 土
16 日
17 月
18 火
19 水
20 木
21 金
22 土
23 水
24 木
25 金
26 水
27 木
28 金
29 土
30 日
31 月

9月

1 火
2 水
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月
8 火
9 水
10 木
11 金
12 土
13 日
14 月
15 火
16 水
17 木
18 金
19 土
20 日
21 月
22 火
23 水
24 木
25 金
26 土
27 日
28 月
29 火
30 水
31 月

【全世帯配布】横浜市中区第6地区の年間行事をまとめたカレンダーです。1年間大切に保管して、是非、行事に参加して下さい。●緑文字：全世代 ●黒文字：高齢 ●青文字：子供

2015年(H27) 町内行事カレンダー(10~12月) 2016年(H28) 町内行事カレンダー(1~3月)

10月

1 木
2 金
3 土
4 日
5 月
6 火
7 水
8 木
9 金
10 土
11 日
12 月
13 火
14 水
15 木
16 金
17 土
18 日
19 月
20 火
21 水
22 木
23 金
24 土
25 日
26 水
27 木
28 金
29 木
30 金
31 土

11月

1 火
2 水
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月
8 木
9 金
10 土
11 水
12 木
13 金
14 土
15 日
16 月
17 火
18 水
19 木
20 金
21 土
22 日
23 月
24 火
25 木
26 金
27 土
28 日
29 月
30 土
31 木

12月

1 金
2 土
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月
8 木
9 金
10 土
11 水
12 木
13 金
14 土
15 日
16 月
17 火
18 水
19 木
20 金
21 土
22 日
23 月
24 火
25 木
26 金
27 土
28 日
29 月
30 土
31 木

1月

1 金
2 木
3 金
4 木
5 金
6 土
7 月
8 木
9 金
10 土
11 木
12 金
13 土
14 木
15 金
16 土
17 月
18 木
19 金
20 土
21 木
22 金
23 土
24 木
25 金
26 土
27 木
28 金
29 土
30 木
31 木

2月

1 火
2 水
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月
8 木
9 金
10 土
11 木
12 金
13 土
14 木
15 金
16 土
17 月
18 木
19 金
20 土
21 木
22 金
23 土
24 木
25 金
26 土
27 木
28 金
29 土
30 木
31 木

3月

1 火
2 水
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月
8 木
9 金
10 土
11 木
12 金
13 土
14 木
15 金
16 土
17 月
18 木
19 金
20 土
21 木
22 金
23 土
24 木
25 金
26 土
27 木
28 金
29 土
30 木
31 木

(注) 詳細別冊に作成したものを除き、季節変動のあるものも含まれます。

お問合せは

横浜地域ケアアライアンス まちなかプロジェクトチーム ☎663-6960 (伊勢原市)

FAX: 228-1828 山元町二丁目8番地1号

山元町二丁目8番地1号: 駐車場あり

平塚市中央中学校: 文部省認定

横浜市立文化会館: 文部省認定